

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム つぐみ押切

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(4)	市へはわからないことがあれば電話での問い合わせをしておるが、総体と関わりが薄い	「市と何か連携できていますか?」「行政の意向に沿っていますか?」と尋ねられたら、答えることができる取組み方をする	・シニアサポーターの登録をおこなう ・介護相談員の受入れと市の研修会の参加への手 続きを進める	12ヶ月
2	(12)	緊急時の延命治療について書面を交わしていないリスクを抱えている	事業所と職員のリスクになりそうな事柄は速やかに是正する	緊急時の延命治療について書面を交わす	9ヶ月
3	(13)	災害対策のメニューのなかで足りない点がある	①年に1度程度は消防署職員に具体的な指導を仰ぐ ②夜間のリスクを把握して課題への解決方法を編み出す ③風水害の対応マニュアルの作成	①消防署職員に具体的な指導を仰げるよう、前倒しの依頼をしていく ②夜間想定の実施 ③風水害の対応マニュアルの整備	12ヶ月
4	(14)	自立の人が多いためか、歯ブラシ同士が重なったり、逆さにコップに入っている	歯ブラシとともに全体の衛生管理を見直す	置く場所、置き方などの見直しとともに衛生管理について職員で話し合う	3ヶ月
5	(18)	額などのインテリアが不安定でリスクがある	額の安定とともに危険個所を見直す	リスクマネジメントについて職員間で話し合い、定期点検などは正策を取り決める	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。